

- 問1 東京都中央卸売市場におけるレタスの入荷状況を確認すると、長野県産は6月から10月にかけて出荷のピークを迎えます。一方で、茨城県産は春と秋に、静岡県産は冬にそれぞれ出荷が多くなっています。このように、地域によって出荷時期が分かれている理由として最も適切なものはどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 特定の県が市場を独占しないよう、国によって月ごとの出荷担当地域が法律で決められているため | 2. 各地の気候の特色を活かして栽培時期をずらすことで、一年中安定して市場に供給するため | 3. レタスは連作障害が激しいため、一度収穫した県はその後数ヶ月間、出荷を停止しなければならないため | 4. 輸送コストを削減するために、消費地から最も近い県だけがその時期に生産を行う契約をしているため |
|---|--|--|---|
- 問2 富山県では冬季に多くの降雪が見られますが、このような気候の特徴が生じる地形的な要因と仕組みについて述べた文として、最も適切なものを選択してください。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 太平洋側から吹く湿った季節風が、日本アルプスを越える際に冷却され、日本海側の平野部に大量の雪をもたらす。 | 2. 暖流である黒潮の影響で水蒸気が大量に発生し、それが大陸からの冷たい空気と混ざり合うことで山沿いに雪を降らせる。 | 3. 湿った北西の季節風が日本海を渡る際に水分を蓄え、県中央部を南北に走る飛騨山脈にぶつかると雪を降らせる。 | 4. 標高の低い山々が連なっているため、大陸からの乾いた冷たい風が遮られることなく吹き込み、地表の水分を凍らせる。 |
|---|--|--|---|
- 問3 2019年時点の統計によると、静岡県の茶の栽培面積17,100ヘクタールのうち機械導入面積は10,194ヘクタールであるのに対し、鹿児島県は栽培面積8,430ヘクタールのうち機械導入面積が8,024ヘクタールに達しています。このデータから読み取れる、鹿児島県の茶栽培に関する説明として正しいものはどれですか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 栽培面積の大部分で機械化が進んでおり、生産の効率化が図られている | 2. 静岡県よりも栽培面積が広いいため、機械導入面積も全国で最大である | 3. 栽培面積に対する機械化の割合は、静岡県よりも低い水準に留まっている | 4. 機械化が遅れているため、生産には多くの熟練労働者の手を必要としている |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
- 問4 富山市では、2000年代以降に公共交通機関を中心とした都市整備が進められました。2002年に発行された2万5千分の1地形図と比較して、2015年に発行された地形図から読み取ることができる、中心市街地の大きな変化として適切なものはどれか。 (2024年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 消防署がすべて変電所の北側に移転し、公共施設の集約が進んだ | 2. 中心市街地の道路がすべて歩行者専用道路となり、車両の通行が禁止された | 3. 路面電車の軌道が延伸され、JR富山駅周辺でループ状に接続された | 4. JR線の線路がすべて撤去され、跡地が大規模な公園として整備された |
|----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問5 中部地方の工業地域のうち、富山県などを含む北陸地方の工業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 出荷額の大部分を輸送用機械が占めており、特に自動車の生産額が全国でも突出している。 | 2. かつては豊富な電力を利用した金属工業などが発達し、現在も化学工業や金属工業の割合が比較的高い。 | 3. 印刷業や食料品工業など、都市型工業の割合が他の工業地域よりも非常に高い。 | 4. 古くから繊維工業が盛んであったが、現在はバイオテクノロジーを用いた食料品製造が産業の9割を占める。 |
|--|--|---|--|
- 問6 富山県高岡市の市街地が描かれた地形図の読図について、図中から読み取れる内容や方位・距離の関係を説明した文として正しいものはどれですか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 高岡駅から見て市役所が「北西」にある場合、市役所から見た駅の方位は「南東」となる。 | 2. 市役所周辺の寺院と神社の記号を比較すると、一般的に鳥居の記号で示される神社の方がまんじの記号の寺院より数多く分布している。 | 3. 2万5千分の1の地形図において、図上の1cmは実際の距離で500mに相当するため、市役所から1.2cm離れた場所は実際の600m地点である。 | 4. 地形図上の市役所の記号は、官公署を表す「○（丸）」の中に「×（バツ）」を描いた記号で示される。 |
|--|--|---|--|
- 問7 中部地方にある、ある県の工業統計を確認すると、製造品出荷額の構成比において化学工業が約16%、食料品工業が約14%を占めており、これらが主要な産業となっています。この県に該当する名称を選択してください。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 長野県 | 2. 新潟県 | 3. 静岡県 | 4. 愛知県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問8 日本の北陸地方では、江戸時代から続く技術を継承した伝統的工芸品が多く生産されています。石川県において生産されている伝統的工芸品の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|-------------------|------------------|-----------------|
| 1. 輪島塗・加賀友禅・九谷焼 | 2. 高岡銅器・加賀友禅・山中漆器 | 3. 越前漆器・越前和紙・輪島塗 | 4. 輪島塗・越前和紙・九谷焼 |
|-----------------|-------------------|------------------|-----------------|
- 問9 日本の5つの県を比較した統計において、県土に占める山地の割合が約85%と極めて高く、かつぶどうの栽培面積や収穫量が日本一である県はどこですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 岡山県 | 2. 愛媛県 | 3. 山梨県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問10 三重県の統計において、工業生産額が10兆円を超える高い水準となっている主な理由として、地形的な背景から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 内陸部に位置する地理的特性を活かし、高速道路のインターチェンジ付近に精密機械やIC（統合回路）の工場が集中しているから。 | 2. 広大な平野を活用した大規模な稲作と、それに関連する食品加工業が産業の大部分を占めているから。 | 3. 県北部の四日市市などが中京工業地帯の一角を担い、石油化学コンビナートや自動車関連の工場が集積しているから。 | 4. 県全域が京浜工業地帯に含まれており、東京市場向けの電気機器や出版・印刷業が極めて盛んであるから。 |
|---|---|--|---|
- 問11 中部地方における農業の統計において、農業産出額に占める「米」の割合が58.7%と極めて高く、広大な平野を活用した稲作が産業の大きな柱となっている県はどこですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 新潟県 | 2. 愛知県 | 3. 岐阜県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問12 中部地方の日本海側に位置する若狭湾周辺で見られる、小さな岬と湾が複雑に入り組んだ地形の成り立ちとその特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. かつての山地の谷の部分に海水が入り込んで形成され、湾内は波が穏やかなため天然の良港として利用される。 | 2. 海底が隆起したり海面が低下したりして平坦な海底が陸地となって形成され、単調で長い砂浜の海岸線が続く。 | 3. 沿岸流によって運ばれた砂が湾の入り口をふさぐように細長く堆積して形成され、陸地と島をつなぐ役割を果たす。 | 4. 河川によって運ばれた土砂が河口付近に堆積して形成され、低く平らな土地が広がるため水田地帯として利用される。 |
|---|---|---|--|